

多彩な農産物の生産が行われ、多様な農村地域がある神戸市の農業委員の地元を順次紹介していきます。

今回は西区の神出町とそこで頑張っている若手農家の藤原伸哉（しんや）さんと坂口 智（さとし）さんをご紹介します。

神出町

西区の北西部に位置し、北に三木市、西に加古郡稲美町に接している。地形的には海拔100mの間で台地を形成しており、ほぼ中心に雄岡山（241m）と雌岡山（249m）がそびえ、雌岡山の山頂には古くから信仰の対象となってきた神出神社があります。

また、農業では水稻や大豆、小豆等の生産、酪農や肉牛等の畜産の他に、観光いも堀りも盛んに行われています。

古神

雌岡山の北麓、神出町の北部に位置し、三木市に近接しています。

雌岡山と勝成集落に挟まれた小さな盆地状の地形で、農地や山林が広がる中に住宅が点在しており、のどかな田園風景を形成しています。

○がんばる若手農業者（藤原 伸哉さん 40歳）

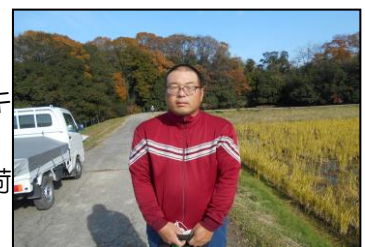
1. 藤原 伸哉さんは平成27年9月から新規就農農家として、2年目を迎えます。
2. 農業経営の内容は、ビニールハウス2棟を自分で建てイチゴを栽培し、他にはタマネギ、ニンニクなど栽培しています。当初は少量多品目栽培を目指していましたが、売れる品目に絞り、今後は農業収入の安定が図れるよう努力します。
3. 農業をしてよかったことは、「消費者の方に喜んでもらう」ことが一番です。
4. 大変だったことは、ビニールハウスを建てたり、作物が天候に左右されることです。
5. 将来は、ビニールハウスを増やし、多品種のイチゴ栽培を行い、サラリーマンの年収ぐらい稼げるように頑張ります。



藤原 伸哉さん

○がんばる若手農業者（坂口 智さん 40歳）

1. 坂口 智さんは平成26年5月から新規就農農家として、3年目を迎えます。
2. 農業経営の内容は、既存のビニールハウス1棟を有効利用してズッキーニ、オクラなどを栽培しています。
3. 農業をしてよかったところは、生産した作物が、上手くでき時、出荷した作物が、完売した時です。
4. 大変だったことは、苗作りや天候不順で圃場作業が困難なことです。
5. 将来は、失敗しない農業技術を身につけて、頑張っていきたいです。



坂口 智さん

○大歳神社

農業の神、大歳神を祀る。

まつり：1月、田植え前、収穫後の3回で、1月は稲藁を木につけ、新年の挨拶、田植え前は神相撲、9月は耕土祭として神事を行う。



大歳神社(右端の建物は公会堂)